

各位

会 社 名 M e d i c i N o v a , I n c
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 兼 C E O 岩城 裕一
(コード番号: 4875 東証スタンダード)
(ティッカーシンボル: MNOV NASDAQ グローバル)
問合せ先 取締役兼シニアバイスプレジデント 松田 和子
最高医学責任者 (CMO) 東京事務所代表
電話: 03-5532-5912
E-Mail: info.japan@medicinova.com

米国における米国発行登録制度に基づいた新株発行枠設定
及びこれに基づく新株発行に関するお知らせ

2026年10月20日 米国 ラ・ホイヤ発 - メディシノバ (MediciNova, Inc.) (米国カリフォルニア州 ラ・ホイヤ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一) (以下「当社」といいます。) は、2025年12月11日 (米国時間) に米国証券取引委員会 (SEC) より承認を受けた有価証券の募集についての発行登録に基づき、米国において機動的に新株発行を可能とする枠を設定し、この新株発行枠を利用した販売代理契約 (以下、「本契約」といいます。) を2025年12月29日 (米国時間) 付で締結いたしました。

本件に係る新株発行枠の設定及び新株発行は、2025年12月29日付で米国証券取引員会（SEC）に提出された発行登録追補書類に基づき、下記の内容で行われますので、お知らせいたします。

当社は、本発行枠に対する販売代理契約の内容を報告書（Form 8-K）として米国証券取引委員会（SEC）に提出済みです。

なお、本契約の締結時点で速やかにお知らせすべきところ、開示時期が遅延いたしましたこととお詫びいたします。

記

1. 米国発行登録制度に基づく新株発行枠等の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 有価証券の種類 | 普通株式 |
| (2) 発行枠 | 50 百万米ドル |
| (3) 発行価格 | 販売時点における NASDAQ グローバル市場での当社普通株式の市場価格、市場価格を基準とした価格、またはその他合法的な方法で決定した価格 |
| (4) 発行方法 | 募集 |
| (5) 販売代理証券会社 | Lucid Capital Markets, LLC |
| (6) 販売代理手数料 | 総販売代金の 3.0% |
| (7) 募集を行う地域 | 米国 ※日本での募集は行いません。 |
| (8) 募集可能期間 | 2025 年 12 月 29 日から発行枠上限に達するまで |
| (9) 払込期日（受渡期日） | 販売日の翌取引日 |
| (10) 調達した資金の用途 | MN-166 及び MN-001 にかかる研究開発、一般事業目的に充当予定 |

(補足事項)

米国証券取引委員会 (SEC) より承認を受けた有価証券の募集についての発行登録に基づき、新株発行枠を設定し、新株発行の販売代理契約を証券会社と締結し、同証券会社が投資家からの株式購入ニーズに対し機動的に新規発行株式の販売対応を行う手法は At-The-Market (ATM) Offering と呼ばれ、米国企業が機動的に資金調達を行なうための一般的な手法です。

(ご注意)

この文書は、米国における新株式発行に関して一般に公表するためのプレスリリースであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。本件においては、日本の金融商品取引法上、日本国内における有価証券の公募または売出しのために必要とされる手続はとられておらず、日本国内市場における当社株式の公募または売出しは行われません。

2. 適時開示の遅延理由

本来は、本契約の締結後、速やかに適時開示を実施すべきでしたが、当時の確認が不十分であったため、適時開示を実施しておりませんでした。今般、本件に付随する手続きについて確認を進めていたところ、適時開示が未了であることが判明しましたことから、本日の適時開示に至りました。

今後、同様の開示遅延を生じさせないよう、適時開示事項に該当しう事実が決定・発生した場合には、米国及び日本の複数の担当者で適時開示の要否を確認・精査するなど、社内チェック体制の強化を図ってまいります。

以 上

メディシノバについて

メディシノバ (MediciNova, Inc.) は、米国を拠点とする臨床開発ステージにあるバイオ医薬品開発企業です。炎症性疾患、神経変性疾患、癌などの様々な疾患領域において、開発後期ステージの広範なパイプラインを開発しています。

主要な開発品である2つの化合物、MN-166 (イブジラスト) と MN-001 (タイペルカスト) は複数の作用機序を持つ低分子化合物です。動物モデルスタディで様々な効果が確認されているほか、これまでの臨床経験において高い安全性プロファイルを有しています。

MN-166 (イブジラスト) は、現在、筋萎縮性側索硬化症 (ALS)、変性脊椎頸椎症 (DCM) で臨床第Ⅲ相 (フェーズ3) 段階の治験が進められています。他にも膠芽腫 (グリオブラストーマ) 及び嗜好品依存症の治療薬候補品として臨床第Ⅱ相 (フェーズ2) 段階にあります。

MN-001 (タイペルカスト) は、糖尿病による脂質異常症・非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) を対象に、臨床第Ⅱ相 (フェーズ2) 段階の治験が進められています。

当社は、欧米政府や公的機関からの研究資金助成を受け、多くの医師主導型臨床治験を実施してきた強固な実績を有しています。

当社詳細につきましては <https://medicinova.jp/> をご覧下さい。本社所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州ラ・ホイヤ、スイート 300、エグゼクティブ・スクエア 4275 (電話 1-858-373-1500) です。

注意事項

このプレスリリースには、1995 年米国民証券訴訟改革法 (The Private Securities Litigation Reform Act of 1995) に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、MN-166、MN-001、MN-221 及び MN-029 の治療法の将来における開発や効果に関する記述などが含まれます。これらの「将来の見通しに関する記述」には、そこに記述され、示されたものとは大きく違う結果または事象に導く多数のリスクまたは不確定要素が含まれます。かかる要素としては、MN-166、MN-001、MN-221、または MN-029 を開発するための提携先または助成金を得る可能性、当社の事業または臨床開発を行うために十分な資金を調達する可能性、将来の臨床治験のタイミング、費用、計画など、臨床治験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素、FDA に対して書類を提出するタイミング、臨床開発及び商品化のリスク、現段階の臨床治験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではない可能性、当局の承認取得の遅延または失敗の可能性、臨床治験の資金を第三者機関に頼ることによるリスク、商品候補に対する知的財産権に関するリスク及びかかる権利の防御・執行能力に関するリスク、製品候補の臨床治験または製造を依頼している第三者機関が当社の期待通りに履行できない可能性、さらに臨床治験の開始、患者登録、完了または解析、臨

床治験計画の妥当性または実施に関連する重大な問題、規制当局への書類提出のタイミング、第三者機関との提携またはタイムリーな資金調達の可否などに起因する遅延及び費用増大に加え、当社が米国証券取引委員会に提出した 2025 年 12 月期の Form10K 及びその後の 10Q、8K など届出書に記載されているものも含め、しかしそれに限定されないその他のリスクや不確定要素があります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまり、実際の結果または成り行きは、必ずしも予想通りにはならない可能性があることにご留意下さい。また当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。